

안녕하세요!(アンニョンハセヨ)

皆さん初めまして。私は韓国の水原から来ました元康燮（ウォン・ガンソプ）と申します。今年の4月15日から青森県観光国際戦略局の誘客交流課に配属されることになりました。

私の故郷の水原市（スウォン）はソウルの南にあり、ドラマ「イサン」の王様「正祖」の命によって建てられた「華城(かじょう)」で有名な、過去と現在が混在する都市です。

韓国の大学での専攻は日本語・日本文学でしたが入学する時は日本語のひらがなしか分からない状態でした。その後一所懸命勉強して、4年生の時、弘前大学に交換留学に来ました。最初は海外での生活が不安で心配もしましたが、大学や地域の皆さんのおかげで、すぐに弘前での生活に慣れることができました。今振り返ってみると長い大学時代の中で弘前での半年間が一番楽しかったと思います。弘前の桜まつりで桜を見たり、ねぶたまつりに参加したり、五所川原の立佞武多、青森のねぶたを見るなど韓国では経験できない素晴らしい経験ができましたからです。今もその記憶は私の胸の中で幸せな思い出として残っています。

その後、国に帰って私は考えました。こんな素晴らしい経験を私一人だけの経験に残しておくのはもったいない、青森の良さを多くの人に知ってもらいたいと思いました。そこで、卒業後も勉強を続けて、2年ぶりに青森に戻って来ることができました。今は本当に青森に戻れてうれしいと思っています。まだ行ったことのない青森県の地域にも行ってみたいし、また様々な体験がしたいです。

韓国で青森の話をする時は、雪、リンゴばかり出てきた記憶があります。私はその他にも青森のことをみんなに知ってもらいたいと思っています。それと共に、青森のみなさんにも韓国の文化や生活などの様々な情報を与え、韓国と青森のこれからの関係をより深くする架け橋になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

元康燮（ウォン・ガンソプ）